

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		レクリエーション、施設内イベントがマンネリ化しているため、新しいレクリエーションの取り組みが必要である。	職員全員が、入居者と一緒に楽しめるレクリエーションを考える。	職員全員が、入居者様と一緒に楽しめるレクリエーション(歌・体操)や施設内イベント(誕生会)、(昼食作り、おやつ作り)を考えて実践していく。	12ヶ月
2		理念については、実践に向けて日々全職員頑張っていると思われるが、現状に止まっている状態なので、今後も理念の共有・実践については継続的な話し合いが必要と思われる。	職員一人一人が理念を理解しながらスキルアップを目指す。	定期的な勉強会。ユニット会議などで話し合いをし、理念の理解を深めていく。	12ヶ月
3		新型コロナウイルスの影響で外出等の支援ができなかった。	新型コロナウイルスが終息するまでは、施設内で「今出来ること」を職員全員で実践していく。	春・夏・秋・冬の季節感を感じていただけるような取り組みを実践していく。施設では屋上を活用することができるので様々なイベント行事などは屋上を活用し、楽しみが持てるようにしていきたい。その際も季節感を感じていただきたい。屋上などに行かれない入居者様は季節感を施設内で感じてもらうのは難しいと思われるので、写真やビデオなどを使いながら季節感を感じていただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。